

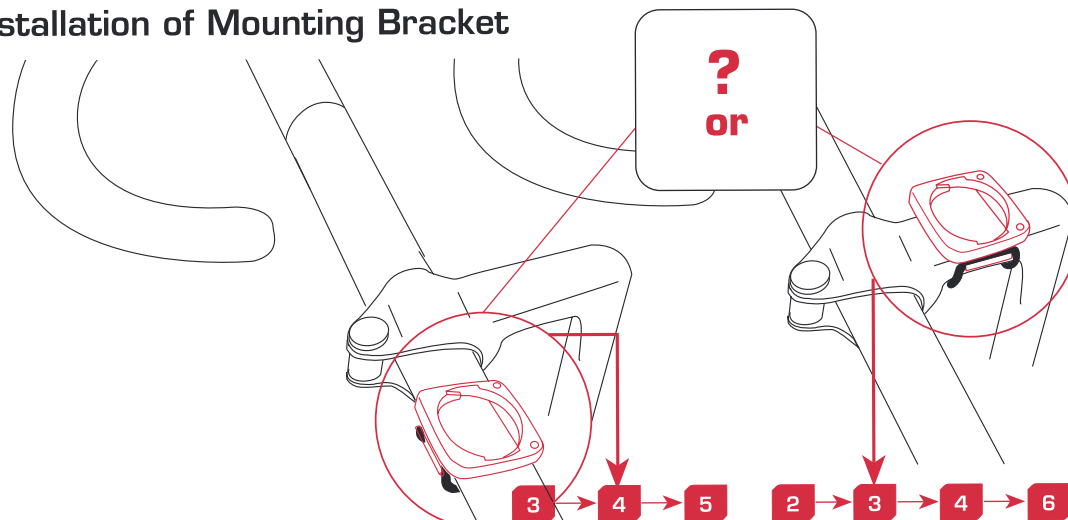


1. INSTALLATION ON THE BIKE 取付け方法



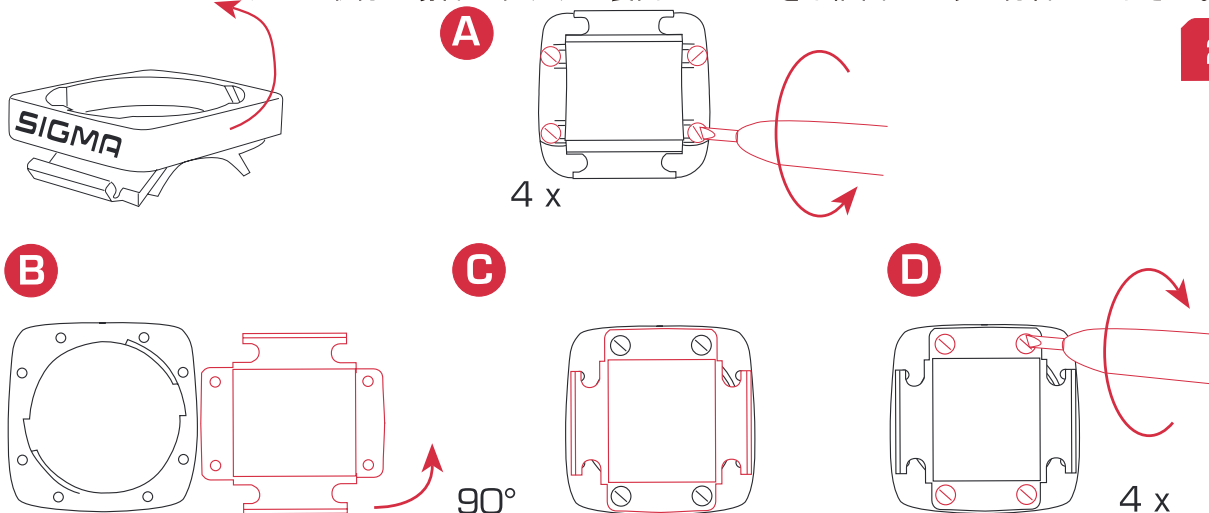
ハンドルバー又はステムのいずれかに取付位置をお選び下さい。

Installation of Mounting Bracket

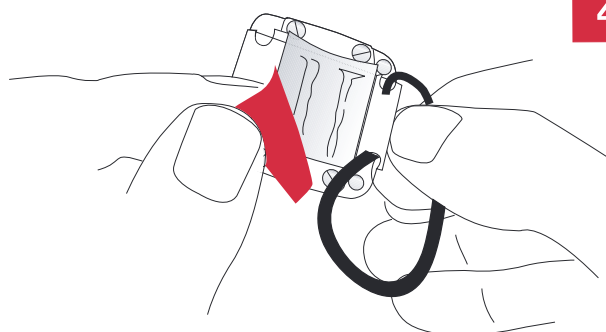


※注意：ハンドルバーに取り付ける場合、心拍信号を読み取りやすいように左側に取り付けてください。

ステムへ取付の場合ブラケット裏面のベースを下記図のように付替えて下さい。



取付の際シールをはがして取付けて下さい。

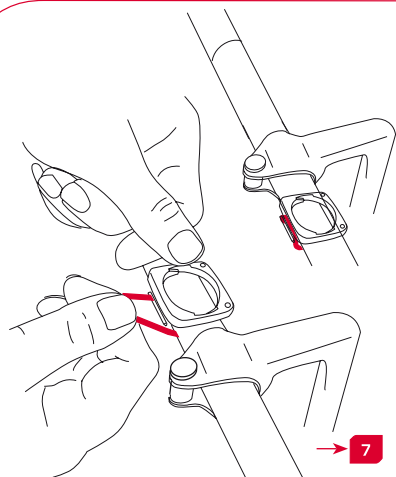


注意：走行中の操作はおやめ下さい。事故につながる原因になります。

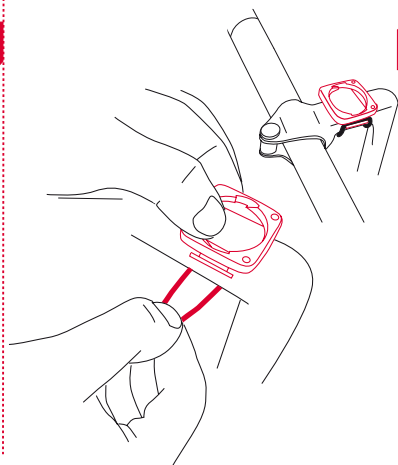
1.3 INSTALLATION ON THE BIKE 取付け方法続き



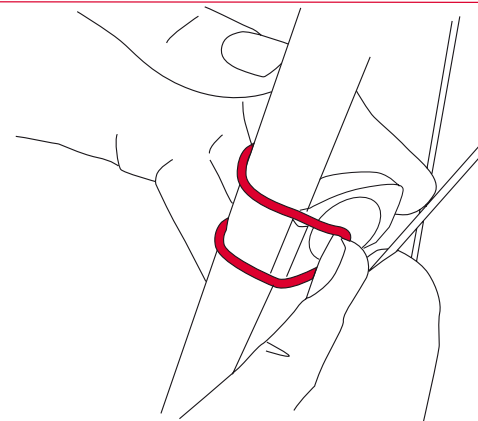
1.3 INSTALLATION ON THE BIKE



5

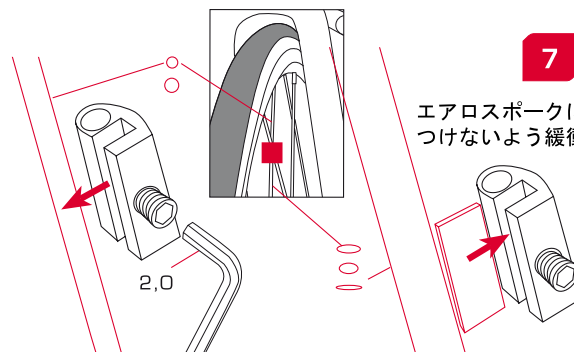


6



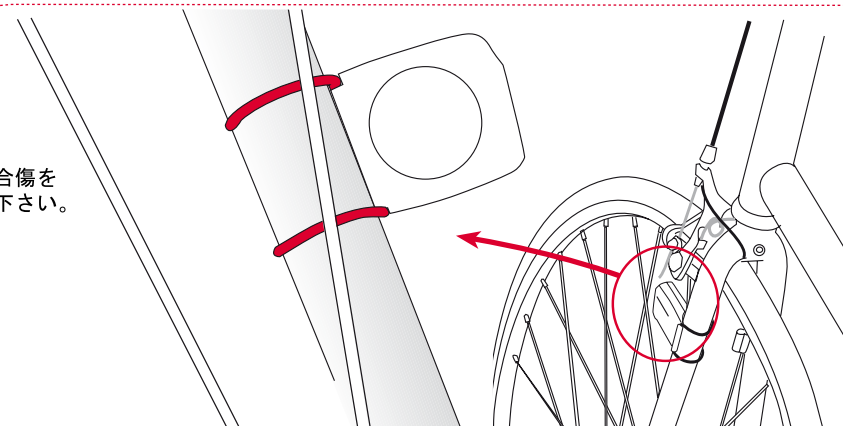
9

Installation of Magnet



7

エアロスポークに取付ける場合傷をつけないよう緩衝材をご用意下さい。

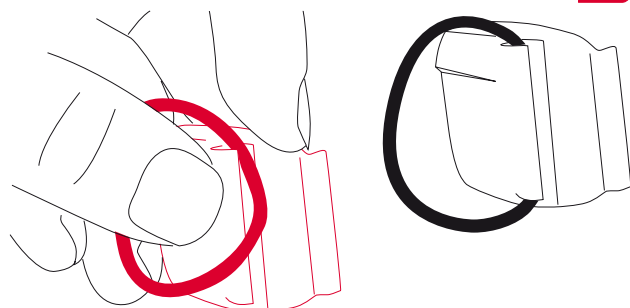
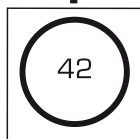


10

Installation of the transmitter



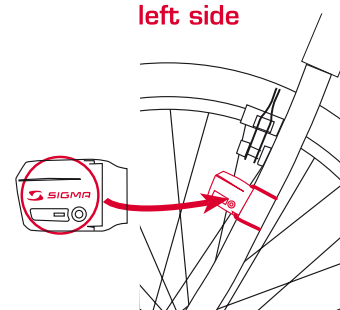
+



8

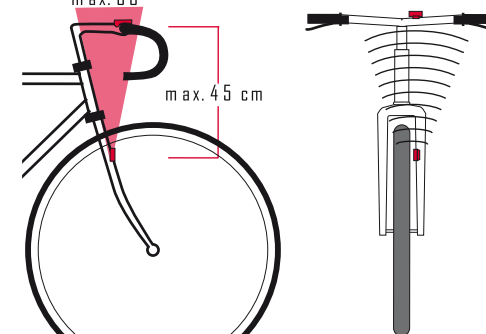
トランスミッターは左側に取付け下さい。本体の取付け角度は30度以内で取付ける様にして下さい。

left side



トランスミッターの距離は70cmまで計測可能ですが取付の際は45cm以内に取付ける様にして下さい。

max. 30°
max. 45 cm

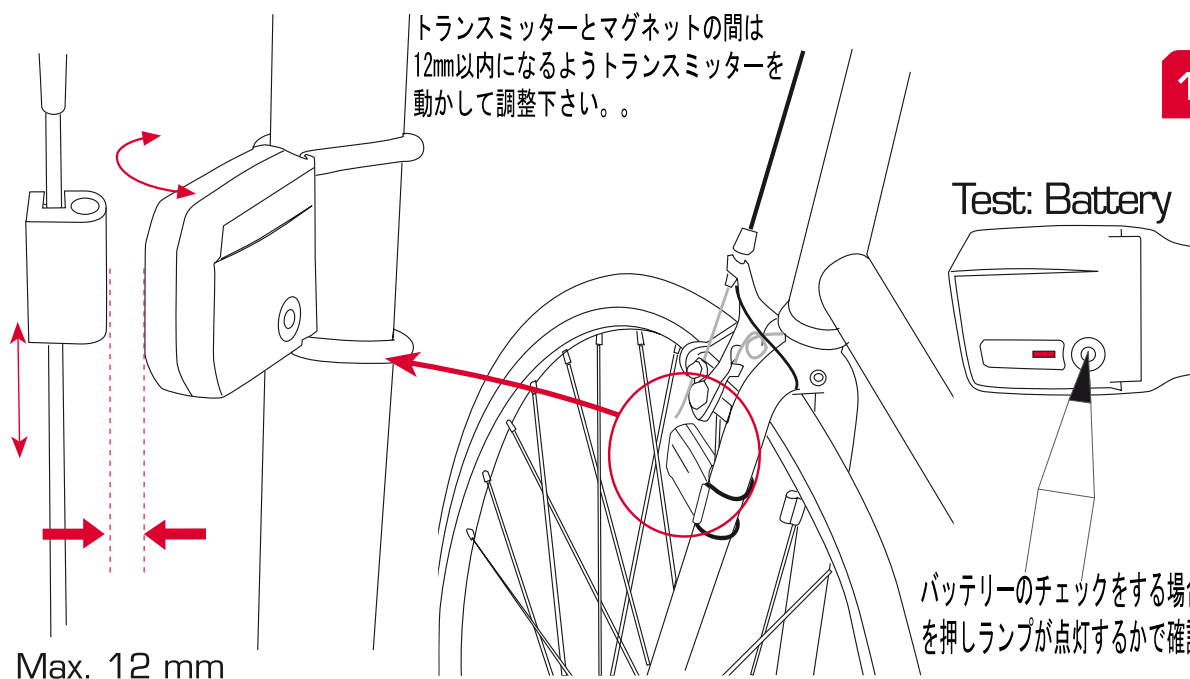


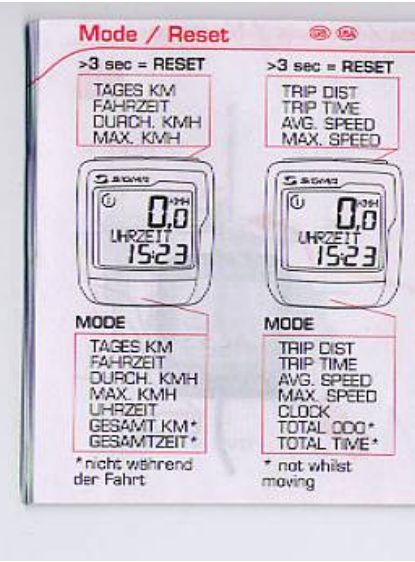
11

1.3 INSTALLATION ON THE BIKE 取付け方法続き



12





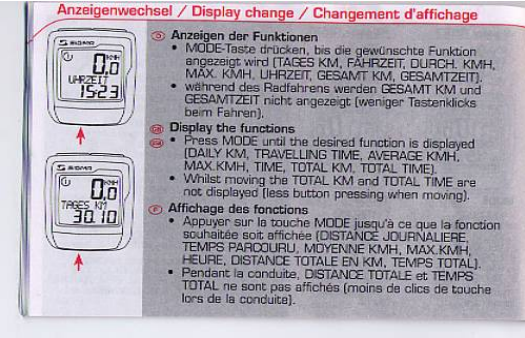
RESETボタン(下記MODEリセット時に使用)

走行距離
走行時間
平均速度
最高速度

MODEボタン(各モード表示切替時に使用)

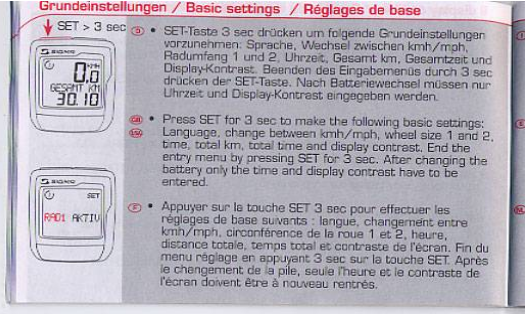
走行距離
走行時間
平均速度
最高速度
時計
積算距離※
積算走行時間※

※この印のモードは走行中表示切替しても表示されません。



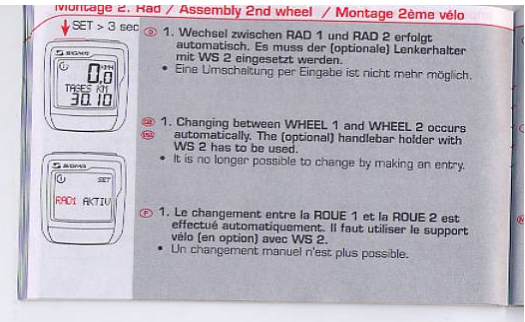
表示切替

MODEボタンを押すと走行距離、走行時間、平均速度、最高速度、時計、積算距離、積算走行時間が表示されます。
※但し積算距離と積算走行時間は、走行中には表示されません。



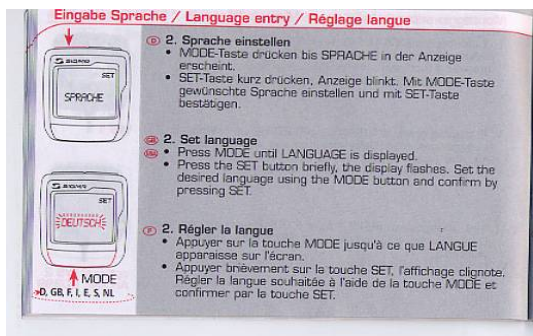
基本設定画面の表示

- (1)各種設定の設定をする際は本体上部左側のSETボタンを3秒以上押し続けて下さい。設定画面が表示されます。
- (2)設定画面では、言語、走行距離単位、ホイールサイズ1及び2、時計、積算距離、積算走行時間、画面濃度が設定できます。
- (3)電池交換時には、時計及び画面濃度(初期設定時から変更の場合)は設定が再度必要となります。
- (4)その他、言語、走行距離単位、積算距離及び積算走行時間、ホイールサイズ1及び2は記憶されており再度入力の必要はありません。
- (5)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。



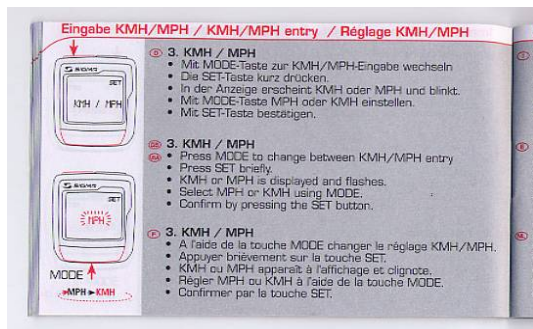
BIKE1&2自動表示切替

別売のセンサーコードを使用しメーター本体を付け替えるだけで表示が自動的にBIKE1及びBIKE2に切り替わります。
※BIKE2機能をご使用の場合、必ず別売のセンサーコードが必要となります。



言語の選択

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合項目(2)から始めて下さい。
- (2)MODEボタンを1回押して「LANGUAGE」を表示する。
- (3)SETボタンを1回押すと現在選択中の言語が点滅表示します。
- (4)MODEボタンを押してご希望の言語を選択後、再度SETボタンを押して下さい。
- (5)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、
終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。
(選択可能言語) 英語(ENGLISH):フランス語(FRANCAIS):イタリア語(ITALIANO):
スペイン語(ESPANOL):スウェーデン語(SVENSK):オランダ語(HOLLANDS):ドイツ語(DEUTSCH)



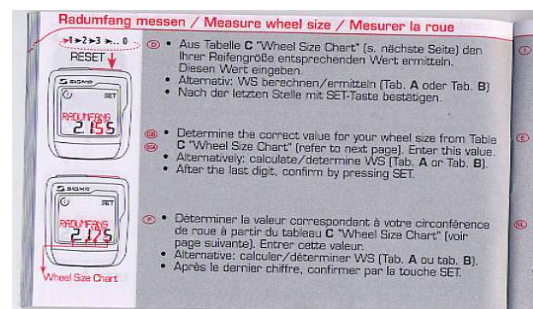
距離単位の設定(キロ／マイル)

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合、項目(2)から始めて下さい。
- (2)MODEボタンで「KMH/MPH」を表示する。
- (3)再度、SETボタンを押すと「KMH又はMPH」が点滅表示されます。
- (4)MODEボタンでKMH(キロ)又はMPH(マイル)を選択しSETボタンを押して下さい。
- (5)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、
終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。



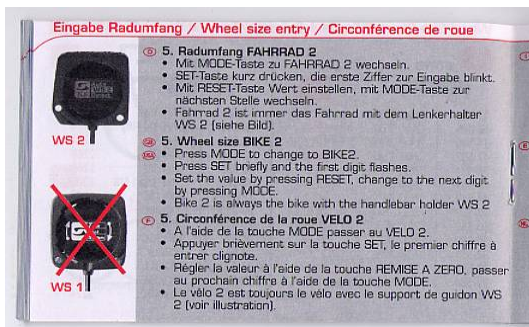
BIKE1ホイールサイズの設定

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合、項目(2)から始めて下さい。
- (2)MODEボタンで「WS BIKE1」を表示して下さい。
- (3)再度SETボタンを押すとホイールサイズ入力画面が表示されます。



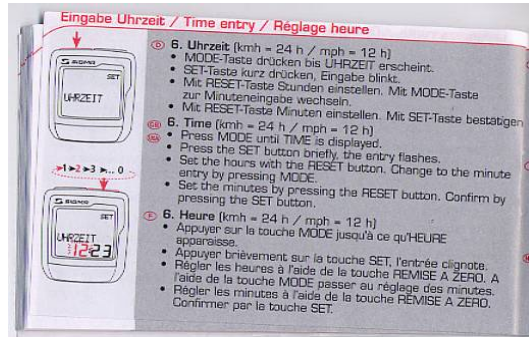
BIKE1ホイールサイズの設定続き

- (4)各ホイールサイズ数値一覧より設定する数値を確認して下さい。
- (5)RESETボタンで数字を変更し、決定したらMODEボタンで次の位に移行し再びRESETボタンにて設定、その繰り返しで全4桁数字を入力して下さい。入力完了しましたらSETボタンを押して下さい。
- (6)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、
終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。



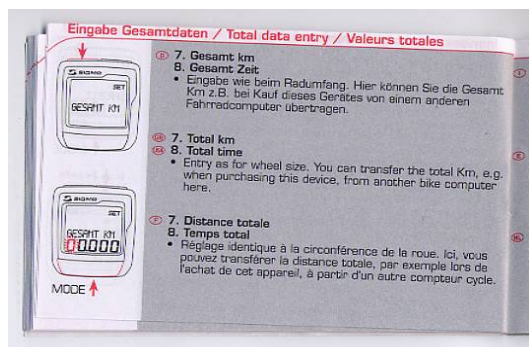
BIKE2ホイールサイズ設定

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合、項目(2)から始めて下さい。
- (2)MODEボタンで「WS BIKE2」を表示して下さい。以下はWS BIKE1の手順と同様に入力して下さい。
※BIKE2を使用することがなければ入力の必要はございません。



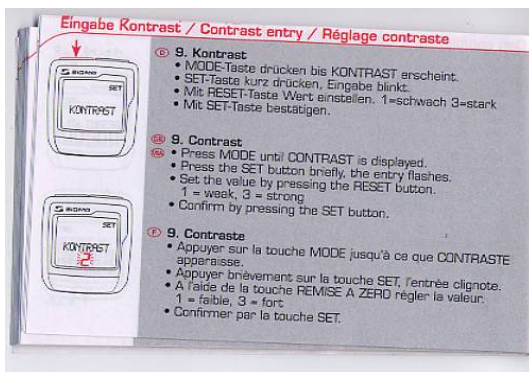
時計の設定

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合、項目(2)から始めて下さい。
 - (2)MODEボタンで「CLOCK」を表示する。
 - (3)再度、SETボタンを押すと時間が点滅表示されます。
 - (4)RESETボタンで時間を変更し、決定したらMODEボタンで次の位に移行し再びRESETボタンにて設定、その繰り返しで全時間を入力して下さい。
入力完了しましたらSETボタンを押して下さい。
 - (5)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。
- ※時計の表示は前項目の距離単位(キロ/マイル)設定時にKMH(キロ)設定の場合は24h、MPH(マイル)設定の場合12hの表示となります。



積算距離、積算走行時間の設定

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合、項目(2)から始めて下さい。
- (2)MODEボタンで「TOTAL ODO又はTOTAL TIME」を表示する。
- (3)SETボタンを押すと距離又は時間が点滅表示されます。
- (4)RESETボタンで数字を変更し、決定したらMODEボタンで次の位に移行し再びRESETボタンにて設定、その繰り返しで全数字を入力して下さい。入力完了しましたらSETボタンを押して下さい。
- (5)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。



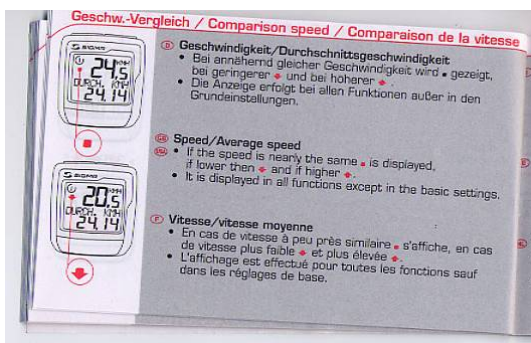
表示画面濃度の調整

- (1)SETボタンを3秒以上押し続け設定画面を表示して下さい。
(BIKE1 ACTV又はBIKE2 ACTVと表示)
※続けて設定する場合、項目(2)から始めて下さい。
- (2)MODEボタンで「CONTRAST」を表示する。
- (3)SETボタンを押すと現在設定状況の数字が点滅表示されます。
- (4)RESETボタンで1～3の画面濃度を選択し決定したらSETボタンを押して下さい。
- (5)次の設定項目にすすむ場合はMODEボタンで選択、終了する場合はSETボタンを3秒以上押して基本画面に戻ります。



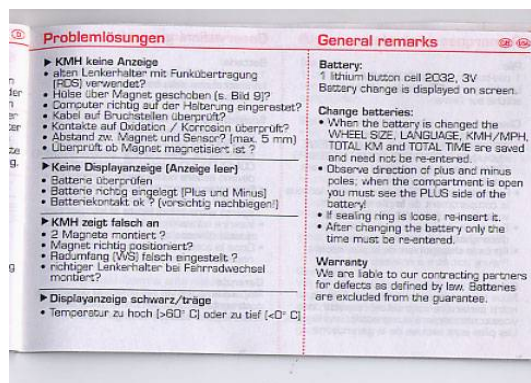
その他リセットボタンの機能

- (1)各モードのリセットするには、リセットしたいモードを選んでRESETボタンを約2秒間押してください。
- (2)RESETボタンを4秒以上押し続けると一斉にリセットが可能です。走行距離、走行時間、平均速度、最高速度の4つのモードのいずれかを選択しRESETボタンを4秒以上押し続けてください。
※ただし積算距離、積算走行時間はリセットされません。



平均速度の表示

- (1)画面左上に矢印が表示されますが、平均速度より速く走っていれば↑上向きに平均値付近では■、平均速度より遅ければ↓下向きに表示されます。
- (2)この表示はどのモードを選んでいても表示されます。



電池に関する説明

- (1)電池の電圧が低下すると画面に警告が表示されます。その際は速やかに電池の交換をお願いします。
- (2)電池交換時、BIKE1及びBIKE2のホイールサイズ(WS BIKE1及びWS BIKE2)、言語、走行距離単位、積算距離、積算走行時間の数値は記憶されております。
- (3)電池交換後は、時計及び画面濃度(初期設定時から変更の場合)の設定が再度必要となります。
- (4)電池の入れる方向にはご注意ください。(＋極が上面になります)
- (5)電池交換時に必ずシールドバンドは紛失しないようご注意ください。シールドバンドがない場合、水などが入り故障の原因となります。
- (6)電池は保証対象外となります。ご了承下さい。
- (7)バッテリー:仕様リチウム電池2032(3V)をご使用下さい。

BC-1106L DTS/BC-1606L DTS/BC-1606L DTS CADENCE取扱説明補足

DTS(ワイヤレス)機能搭載モデルにおいて、下記項目をご参照下さい。

マグネット取付に関して

- 1: 図1のように2mm六角レンチでスポークに固定します。
※注意: 固定の際、締付け過ぎに注意して下さい。締付け過ぎるとマグネット本体が破損する場合がございます。
- 2: エアロスポークに取り付ける場合、図1のようにエアロスポーク傷をつけないように間に緩衝材を挟み固定してください。

DTSセンサー及びCADENCEセンサー(付属モデル及びオプション取付時のみ)取付に関して

- 1: DTSセンサーをフォークに取付後、メーター本体取付け位置はDTSセンサー位置に対し30度以内及び70cm以内の範囲で取付けてください。(図2参照)
- 2: DTSセンサーとマグネットの隙間は12mm以内として下さい。(図3参照)
- 3: CADENCEセンサー(付属モデル及びオプション取付時のみ)フレームに取付け後、メーター本体取付け位置はCADENCEセンサー位置に対し30度以内及び90cm以内の範囲で取付けてください。(図4参照)
- 4: CADENCEセンサー(付属モデル及びオプション取付時のみ)とマグネットの隙間は20mm以内として下さい。(図4参照)
- 5: DTSセンサー及びCADENCEセンサー(付属モデル及びオプションのみ)の本体にバッテリーチェックボタンが装備されています。確認する時は爪や先のとがった物等で押してみてください。一瞬、緑のランプが点灯すればOKです。(図3参照) 点灯しない場合バッテリーが切れている可能性があります、速やかに新しいバッテリーとお取替え下さい。

スリープ機能及び解除に関して

- 1: 本機種は、節電の為スリープ状態になります。
- 2: スリープ状態を解除するには、本体のいずれかのボタンを一度押すと解除されます。
(※妨害電波の受信防止の為、走行をはじめても自動解除はされません。)

ブラケット(取付けるベース)へ取付け時のシンクロ(電波読取り)に関して(DTS:SPEED/DTS:CADENCE共通)

- 1: メーター本体をブラケットに取り付けた際、点滅表示になります。
- 2: 本体とセンサーとの電波を読取るため、20秒～5分間は本体が反応するまで走行又は車輪を回して下さい。
速度が反応すればシンクロ完了です。(このシンクロはブラケットから取外し再度セットする際、必ず行われます)

尚、サイクルコンピューター取付け時には、付属の本国版取扱説明もご参照下さい。

※SIGMA DTS(ワイヤレス)機能搭載モデル電波緩衝について

SIGMA DTS(ワイヤレス)機能搭載モデルは、他のワイヤレス機能商品(例ハートレートモニター)と併用された場合、計測機能が正しく作動しない場合があります。ご購入の際はご注意ください。

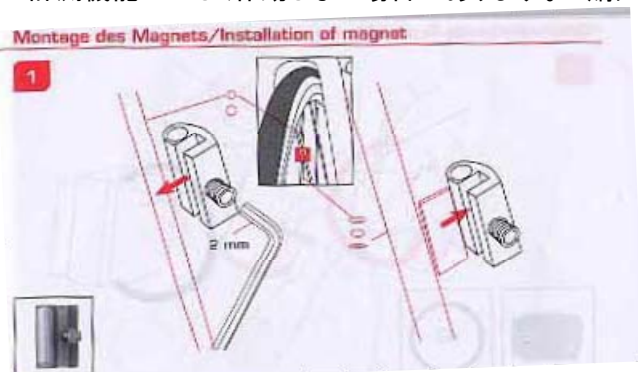


図1

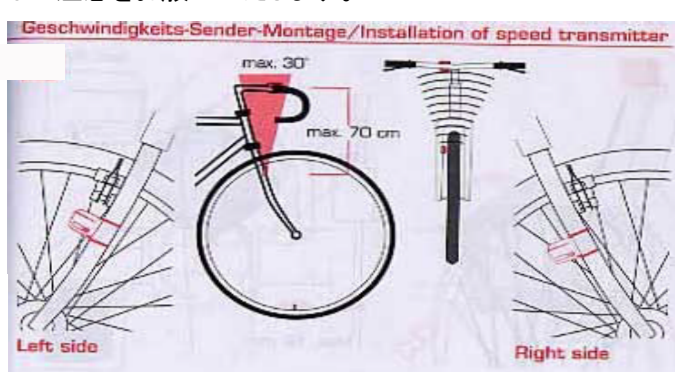


図2

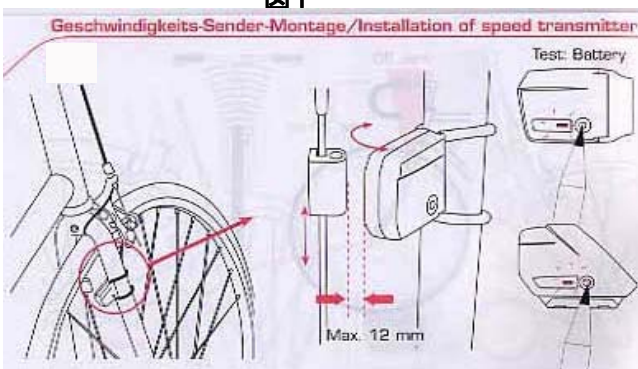


図3

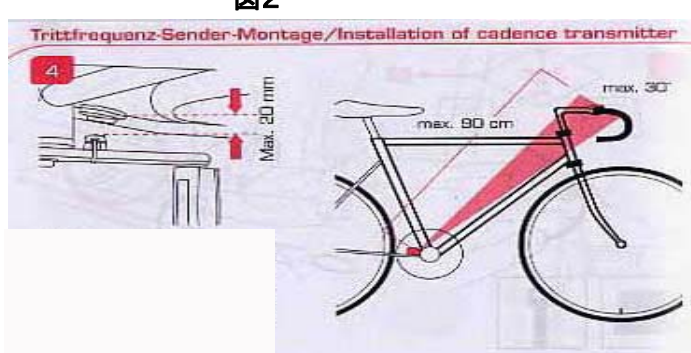


図4